

ことばの獲得

それは

世界を

手に入れる事

ことばと世界

記事内容はわたし個人の見解であり、すべての方への有効性は保証できません。

ご意見などの宛先 horikawassw@gmail.com



脳卒中で右片マヒになった方が、会話障害になることがあります。

からだの動きは、脳の左右反対側がコントロールするので、左脳に異常が起きて、それがことばをコントロールする中枢にも影響すると右マヒと会話障害と一緒に現れます。

左利きを右利きに矯正すると、運動コントロールが左脳に乗り換えて来ますから、混雑が収まるまでどもってしまうのでしょうか。

☆1

さて、わたしたちは物事をことばで受け止めています。

そして考えるときにも、ことばを用いています。ですから、ことばを知らないと、その事を深く考えられません。

税金や保険の書類は、とても分かりにくいと思いませんか？あまりにもたくさんの、しかも専門的な言葉が並んでいるので理解しにくいのだと思うのです。

わざわざ難しいことばや、カタカナ語を用いて話す人は、聞き手のことを考えていないか、聞き手をだまそう、ごまかそうとしているのかもしれませんが。

★2

子どもが保育園・幼稚園に入ると毎日、色々なことばを覚えて帰って来ます。そして、操れることばが増えると、活動の幅も広がって行くのが分かります。

反対に、日常生活に必要なことばをはっきり発音できない子は、生活の場面を明確に意識できていなくて、それらを上手にできないのかも知れません。

それは、何かの障害によるものかも知れません。それでもあなたが子どもがしている事をことばにして教えてあげることは、とても大事な学びです。

☆3

常日頃、わたしたちは周りの人たちと様々な交流をしながら生活しています。どうしても自分のこと、相手のことを考えずには生活できません。

どうか、子どもだからとあなどらず、普通に話すことについて、色々なことについて、あなたがこころの中で感じていることを語ってあげてください。それが子どもの世界を必ず広げます。

